



OSAKA JAPAN

..... 国際ロータリー第2660地区 ■吹田江坂ロータリークラブ.....

SUITA ESAKA ROTARY CLUB

CLUB WEEKLY BULLETIN

創立年月日 / 1990.2.27
事務所 / 〒564-0063 吹田市江坂町1丁目23番101号(大同生命江坂ビル12F)
TEL06(6821)0222 FAX06(6821)0206 E-mail:esaka-rc@lake.ocn.ne.jp

例会場 / 新大阪江坂 東急イン・3F 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06(6338)0109 例会日 / 毎週火曜日 12:30~13:30
会長: 水谷善博 幹事: 延秀恵 会報委員長: 内田正

2010年7月20日 第960回例会(第959号)

本日の例会

今週の歌 「 R-O-T-A-R-Y 」

卓話 「 理論言語学研究の

過去・現在・未来 」

2010 - 11年度国際親善奨学生

依田悠介君

次回例会のお知らせ(7月27日)

卓話 「 ロータリー(2年、これから)と仕事 」

成松重人 会員

前回〔7月13日〕例会記録

会長の時間 水谷 会長

7月11日(日)に、豊津公園で開かれたクリーン&リサイクル運動に行ってきました。吹田西RCと当クラブが協賛してやっている事業で、豊津西地区子供会と父兄達が、地元町内から、道端のゴミを拾いながら豊津公園までの清掃活動です。集合して来た子供達に豊津西中学校のプラスバンド部の皆様が数曲の演奏で迎え、東急ハンズ周辺をパレードして終える催しでした。私も以前にも参加した当時に比べ、ゴミは少なくなって来ていて、町がきれいになっているのが判りました。来年度も続けて実施されますので、皆様のご協力よろしくお願ひいたします。

本年度RI会長レイ・クリンギンスミスの間いかけ、「ロータリーとは何か」を簡潔に答えるのは難しいですが、

ロータリーとは慈善活動ではありません。単なる

出席報告 田畑 委員長

【7月13日】

在籍会員 42名(内出席規定適用免除者 10名)

出席会員 34名(内出席規定適用免除者 8名)

ホームクラブ出席率 85.00%

6月22日のMUを含む出席率 94.87%

ボランティア活動でもありません。我々は素晴らしい仲間と出会い、人間性を磨き、志の高い企業人として自らを高めると同時に社会に対して奉仕活動を行う。ロータリーは地域社会のボランティアから成る世界的なネットワークです。世界で良い事をするために存在します。事業及び専門職務に携わる120万人の人々からなる国際的な奉仕団体です。世界からポリオを撲滅することが、最優先課題としています。親睦と奉仕を車の両輪のごとくして100年にわたって続いています。

幹事報告 橋本 SAA

本日は延幹事がお休みですので代わりに報告します。

地区ロータリー財団セミナーの案内

日時: 8月28日(土) 13:30~16:30

場所: 大阪YMCA会館 2Fホール

水谷会長、延幹事、加藤ロータリー財団担当よろしくお願ひします。

ニコニコ箱

芳賀 会員 今年もよろしく。

今村 会員 水谷会長、延幹事始め役員の皆様、本年度もよろしくお願ひします。

金馬 会員 早退します。

北村(雅) 会員 水谷会長、延幹事ご苦労様です。

北村(康) 会員 水谷会長、延幹事、役員の方、1年間頑張ってください。

私達は他人(ひと)を思いやり 奉仕の理想のもと 地域社会へ貢献するよう 努めます

長島会員 水谷会長、延幹事の門出を祝して。
本日分 48,000円
累計 220,000円

親睦活動委員会 木元委員長

夏の家族会のご案内

次週例会より、夏の家族会会費を収集致します。
出席人員、定員に25名位余裕があり、会員の皆様宜しく願います。

奉仕活動委員会 成松副委員長
(社会・青少年奉仕担当)

バザー商品提供のお願い

先週吹田RAC会長からも、お願いがありましたように、今週(13日)、来週(20日)が、回収日となっております。皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

プログラム委員会 速見委員長

「卓話」についてのアンケート集計表(2010.7.12
現在回答者12名)

【聞きたい卓話】

専門的な、レベルの高い講話
経験談とか、貴重な参考になるお話しを
政治家・消防・警察・博物館 吹田市に限らず、
ロータリー会員に聞けない話題
人生の大先輩が、たくさんいらっしゃるので、
その方の人生の転機、成功体験、危機一発の時
など拝聴したい。
自分の業界外の専門知識。
専門的な話
どんなテーマでも聞く側が興味を持って聞くか
どうかだと思います。いろいろご苦労されたこと
や、また趣味のこと、医学のこと、また気候、
政治、経済、世界遺産や動物 etc何でもテーマ
はあると思います。
政治、経済、科学
女の話、占いの話。悪人悪魔になれる方法。
賭博、賭けはなぜ人を興奮させるか。
体験談、経験談など。
予算を取り、外部講師による品質の高い卓話、
年1回程度で。
趣味や旅行、美味しい食べ物などの話し。

【ご意見】

単なる世間話的なものでなく、充分準備をいた
だいて、内容のあるお話を期待します。
未だ入会させて頂いて短いためご放免下さい。

例会での卓話の重要性を考えましたら、外部講
師をもっと採り入れてほしいと思います。(月
1回程度)

卓話に毎年予算がほしいと思いました。今年度
理事会に一度提案したいと思っています。

卓話は例会時間の半分を占める大切なプログラ
ムです。卓話内容の良し悪しは、クラブの良し
悪し、出席率に比例すると思います。今年は少
し緊張感が足りなかったように思います。

10人ひとがいれば、たぶん最低10個の何か疑問
があるのでは?と思うのです。最近インター
ネットというとてもとても便利なものがあるの
で、これを使うと疑問が解明することも多いの
で、いろいろな疑問を拾い集めてみるのもテー
マにつながるのではないでしょうか?

幼い心の世界に感動を与えた出前授業はすばら
しいプレゼントだったと思います。

15分間と30分間の本人選択制にすればどうか。
年間に何度かでも外部講師の招聘を考えられたい。

予算も有ると思いますが、ゲストを呼んで外の
話しも聞かせて頂ければと思います。

年間1~2回程度有名人の卓話を。

以上を参考に実のある卓話の時間に、と考えてお
ります。

卓話

「一年を振り返って」

渡辺忠雄 直前会長

改めまして会員の皆様には前年度1年間、大変お
世話になり、心からお礼を申し上げます。有り難う
ございました。

少しはのんびり出来るなあって思っておりました
が、そう甘くは無かったです。

さて、1年を振り返ってと言うことですが、6月
29日の例会、2週間前に事業報告をさせて頂いたば
かりで、何を話して良いのか分かりませんが、長か
ったなあって、しんどかったなあーの1年でもあり、
終わった今だから言えるのですが、本当にいろいろ
な行事があり、あっという間に時間が過ぎ、短かつ
たなあー、楽しかったなあー?の1年でもあり、
いろいろと教えて頂いた1年間でもあったと思っ
ています。

1年前よりもう少し前からの話をさせていただきます。
東さんが18代目会長の時、2007年12月11日の年次総
会において次年度会長ノミニーとして選ばれました。
同時に、私の思いは、以前から、是非この人にと幹

事をやってほしいなと決めておりましたので、西本会員に幹事を引き受けて頂けた時には安心いたしました。

また、その当時は、東会長から八橋次年度会長に、その次が私の番と。未だ1年以上もあるなあと感じていました。それから半年後、今から約2年前の2008年6月に友好クラブであります台北龍門R Cの式典に初めて出席させて頂きました。同じ年度に、台北龍門は10周年を迎えますし、それに吹田江坂R Cも20周年で記念式典もあることだし、是非とも出席して、龍門R Cのメンバーと会っておいた方がいいのではと、東パスト会長にお誘いを頂いたからです。

今思えば、その時からが20周年に向けての始まりだったような気がします。東パスト会長は周年へ向けて、そろそろ心の準備をしときなさいよということだったと思います。良きアドバイスを頂き感謝しております。

そして、2008年の年次総会が終わり、2009年の始まりとともに20周年に向けての準備が始まってきました。

八橋会長の時には、周年の事業とする関西大学R A Cの設立準備委員会を作って頂き、委員長には西上会員になって頂きました。大学側と協議を重ねてR A C設立に向けて、順調に進んでおりました。11月7日に創立総会、12月12日には、認証状伝達式を行う運びとなっておりましたが、大学側の規約とR A Cの規約が、相容れない部分があり、本当に一時はどうなるのか？ もう無理なのか？ と思う時期もありましたが、西上委員長、芳賀パスト会長の並々ならぬご尽力のお蔭で予定通り創立総会・認証状伝達式が出来ることになりました。そして20周年記念式典で周年の事業報告として披露させて頂けたわけです。

また、関大R A Cの準備委員会が出来た時と同時に20周年の実行委員会も立ち上げさせて頂きました。実行委員長に堀田パスト会長、周年事業担当に寺井会員、式典担当に山崎会員になって頂き、そして、平成22年2月20日の式典に向けての準備が始まって行きました。1週間・1ヶ月があつという間に過ぎて行き、20周年の式典の日を迎え、無事終える事が出来ました。

それから、もう一つの委員会ですが、これは、クラブの永遠のテーマであります会員増強です。クラブの5年、10年後の礎のために会員増強推進委員会も設置させて頂きました。この委員会につきましては、八橋パスト会長に委員長になって頂き、単年度

の計画ではなく3年計画の目標をたて、10名の純増を目指し、使命感を持って毎月委員会を開き検討して頂いております。

このように1年以上も前から会員の皆様には助けられ、また、励まされながら、6月末を迎えさせて頂きました。吹田江坂ロータリアンの温かい友情に感謝の気持ちで一杯です。有り難うございました。

毎週、会長の時間での挨拶がなければもう少しやってもいいかなあと思う今日この頃ですが、後は、水谷会長・延幹事宜しく願います。

「一年を振り返って」

西本健二 直前幹事

入会以来5年間、ただただ諸先輩方の後ろ姿を追いかけていけば、それだけで楽しいと思える5年間でした。

そんな私が渡辺会長のもと創立20周年の年の幹事を務めさせて頂きました。

始まる前は途方もなく長い道のりだ感じておりましたが、終わってみるとやはり長い1年でした。しかしこれほど充足感を感じることは1年前には思ってもいなかった事です。貴重な試練と経験を与えていただいた渡辺会長始めクラブの皆様へ改めて御礼申し上げます。

まだまだ未熟な私の事、つい言いたいことを遠慮無しに申し上げたり、時には顔に出るようなことがあり不快な思いをさせたこともあったかと思えます。これからはいつもの通りの笑顔の似合う私に戻りますが、この場を借りて一言お詫び申し上げます。

今年2月に行われました地区大会での大谷ガバナーのスピーチに次のような一節があります。Love is art of forgiveness 愛とは赦しのアート、即ち赦しの芸術だという名言があります。今後のロータリーライフの中で、たとえ不快なことに当たっても、この言葉を思い出し、赦しを優先させるような人間に自身を成長させたいと思います。

地区大会ではこのような名言と出会えた他にも、フォークシンガーの「イルカ」のコンサートも楽しい思い出として残っております。次の地区大会も楽しみですが、皆様も是非ご出席下さい。と申しますのも3月に「R I会長賞」と会員増強特別委員会の活動を対象とした「会員増強賞」をR Iに申請いたしました。結果はわかりませんが、もし受賞すれば地区大会にて水谷会長にご登壇していただかなくてはなりません。水谷会長には余計な仕事を作ってしまうことになるかも知れませんが、受賞を楽しみにしております。

